

## 平成 23 年度三番瀬自然環境調査

## 震災影響調査事業（三番瀬の深淺測量）

## 1 目的

三番瀬海域の現状を把握し、過去に実施された深淺測量（H21）のデータから、地形の浸食、堆積傾向を整理し、地形の変化について調査し、三番瀬の自然環境の変化を把握することを目的とする。

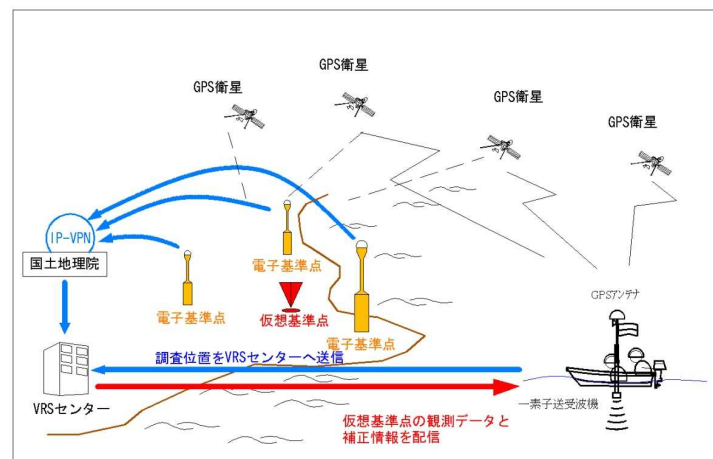
## 2 方法

GPS 測位装置及び音響測深機を使用し、側線間隔 100 m で船上からの測量を行う。

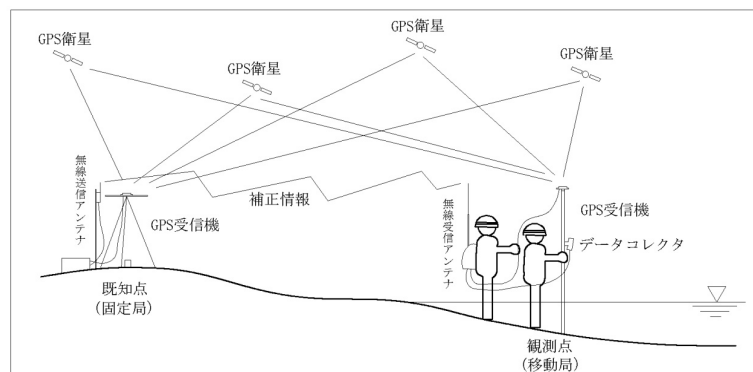
汀線部においては、作業員等による水準測量も併用する。

干出域及び沖側の砂洲周辺については、より正確に形状を把握するため、側線間隔を 50 m 以下とする。（イメージ図参照）

深淺測量計測イメージ



陸上地形測量イメージ



## 3 進捗状況

- (1) 現地測量 2月3日～2月24日
- (2) 測量結果 現在測量データ解析中